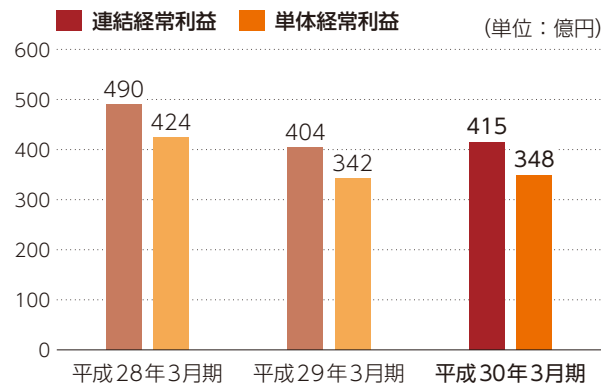


# 業績ハイライト

## 主要な経営指標の推移

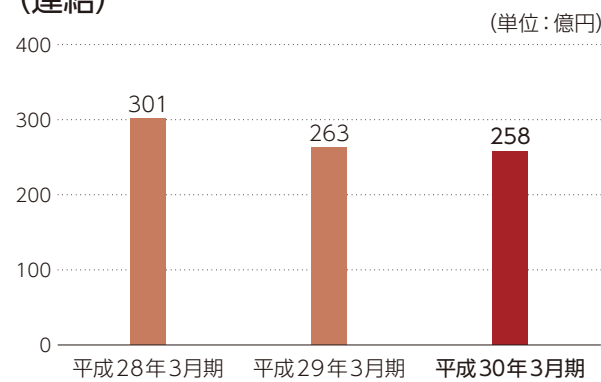
	平成29年3月期	平成30年3月期	前期比
連結経常収益	2,091	1,812	△ 279
連結経常利益	404	415	10
親会社株主に帰属する当期純利益	263	258	△ 4

## 経常利益の状況



有価証券利息や貸倒引当金戻入益が減少したものの、有価証券関係損益の増加や経費の減少により、単体経常利益は前期比6億円増加しました。

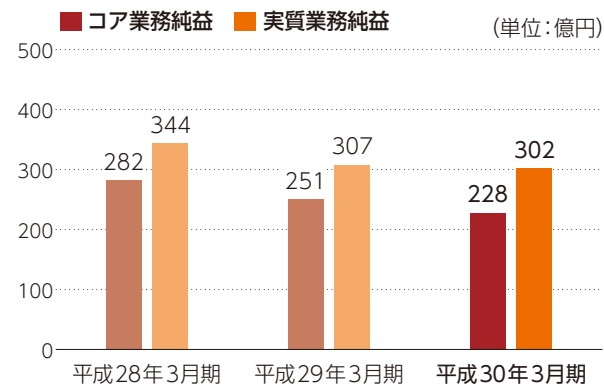
## 親会社株主に帰属する当期純利益の状況 (連結)



当行単体の減損損失に伴う当期純利益の減益などにより、前期比4億円減少し、258億円となりました。

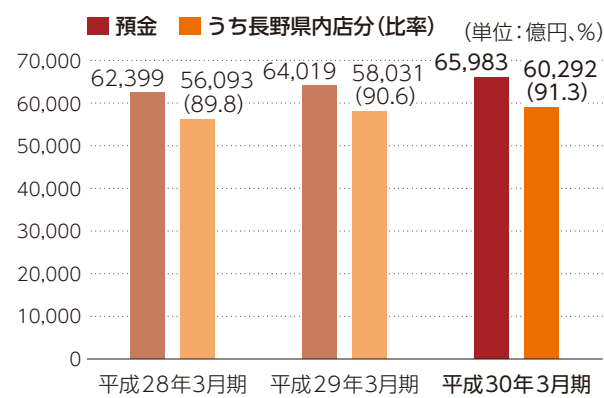
	平成29年3月期	平成30年3月期	前期比
経常収益	1,695	1,407	△ 288
業務純益	307	302	△ 4
経常利益	342	348	6
当期純利益	231	227	△ 4

## コア業務純益・実質業務純益の状況



有価証券利息や貸出金利息などの資金利益の減少により、コア業務純益は前期比22億円、実質業務純益は同4億円減少しました。

## 預金の状況

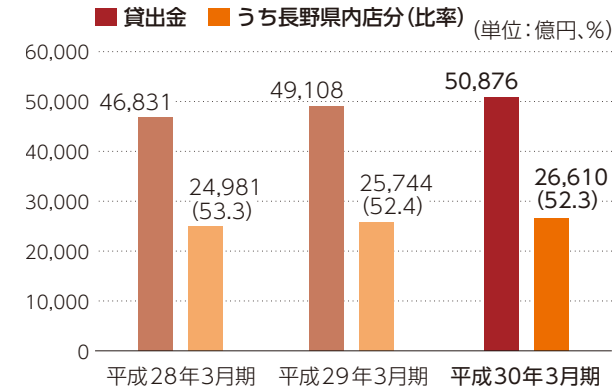


前期比1,964億円増加し、過去最高の6兆5,983億円となりました。うち、長野県内店預金が6兆円を超え、6兆2,922億円となりました。

**用語解説**  
**コア業務純益**  
 一般的な要因に左右されない銀行の本来業務の利益です。  
**実質業務純益**  
 コア業務純益に国債等債券損益を加えたものです。  
**ROE(株主資本利益率)**  
 企業の収益性を測る指標 当期純利益/自己資本(期首・期末平均)

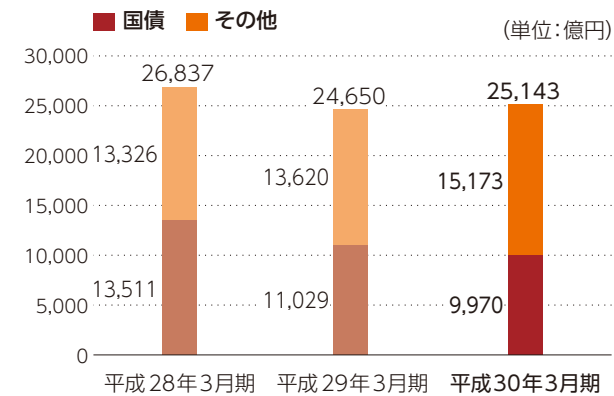
**連単倍率**  
 親会社の単独決算の利益に対する連結決算の利益の割合  
 親会社株主に帰属する当期純利益/当期純利益(単体)  
**株主還元率**  
 事業活動によって得た利益を、配当などの形でどれくらい株主に還元しているかを示す指標  
 (年間配当額+自己株式取得総額)/当期純利益

## 貸出金の状況



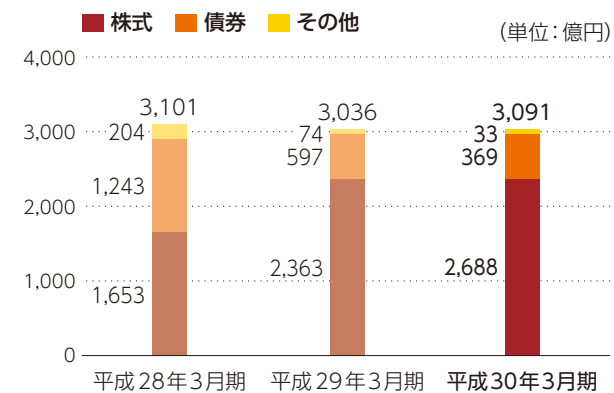
前期比1,767億円増加と事業性・地方公共団体向け・消費性資金いずれも増加し、過去最高の5兆8,766億円となりました。

## 有価証券残高の状況



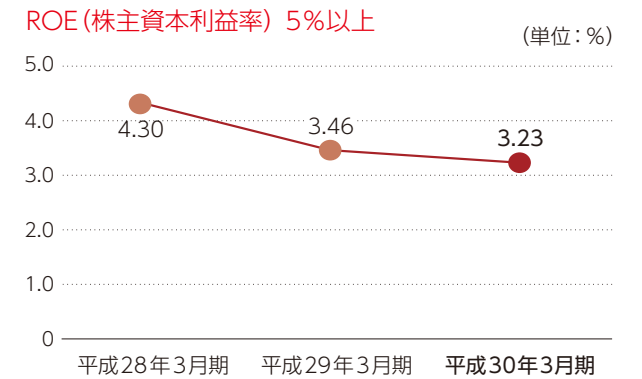
国債は売却等により減少したものの、地方債・外国証券等の増加により前期比493億円増加し、2兆5,143億円となりました。

## 有価証券評価損益の状況

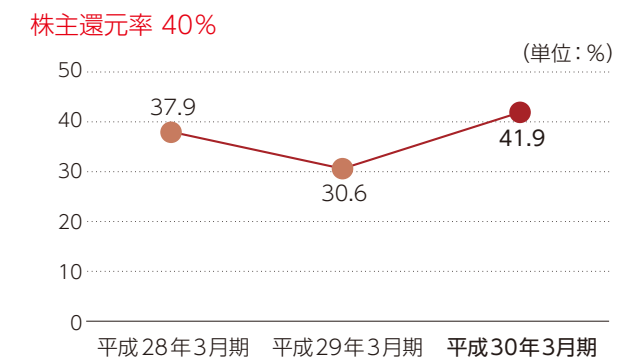
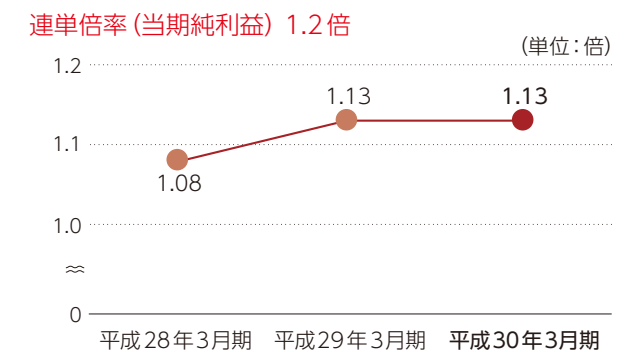
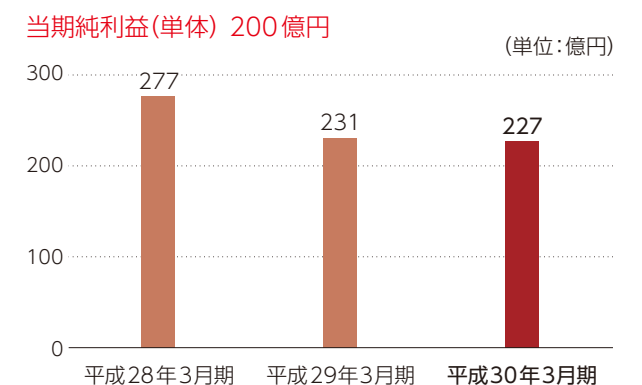


売却等により債券の評価益は減少したものの、株式相場の上昇により有価証券評価損益は前期比55億円増加し、3,091億円となりました。

## 長期的経営指標



## 目標とした経営指標(平成30年3月)



(注) 平成30年3月期の株主還元率には平成30年2月決議による自己株式の取得結果を含めています。